

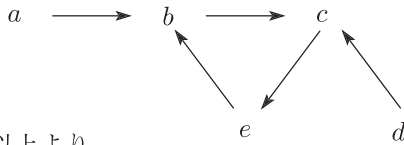
Z会東大進学教室

中3 数学

中3 東大数学



【1】 a, b, c, d の関係は以下のようになる.



以上より,

(1) ②

a は b の十分条件 [a ならば b は真. b ならば a は成立していない]

(2) ①

c は d の必要条件 [c ならば d は成立していない. d ならば c は真]

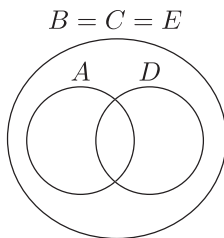
(3) ③

b は e の必要十分条件 [b ならば c かつ c ならば e なので, b ならば e は真. e ならば b も真]

(4) ④

a は d の必要条件でも十分条件でもない [a ならば d も, d ならば a も成立していない]

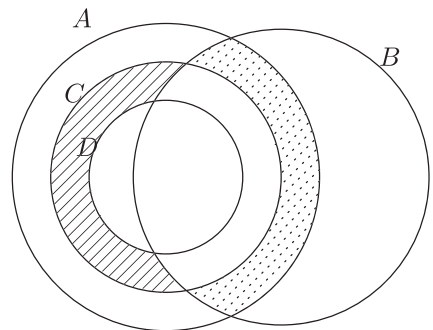
ちなみに対応する真理集合のベン図は, 次のようになっている. これを用いてもよい.



【2】 集合 A, B, C, D を図に表すと, 右図の通りである.

また,

$$\begin{aligned}
 200 \div 2 &= 100 \text{ より, } n(A) = 100 \\
 200 \div 3 &= 66 \cdots 2 \text{ より, } n(B) = 66 \\
 200 \div 4 &= 50 \text{ より, } n(C) = 50 \\
 200 \div 8 &= 25 \text{ より, } n(D) = 25 \\
 200 \div 6 &= 33 \cdots 2 \text{ より, } n(A \cap B) = 33 \\
 200 \div 12 &= 16 \cdots 8 \text{ より, } n(B \cap C) = 16 \\
 200 \div 24 &= 8 \cdots 8 \text{ より, } n(B \cap D) = 8
 \end{aligned}$$



(1)
$$\begin{aligned}
 n(A \cup B) &= n(A) + n(B) - n(A \cap B) \\
 &= 100 + 66 - 33 \\
 &= \mathbf{133} \text{ 個}
 \end{aligned}$$

(2) $A \cap B \cap \overline{C}$ は図の点線部分なので、

$$\begin{aligned}n(A \cap B \cap \overline{C}) &= n(A \cap B) - n(B \cap C) \\ &= 33 - 16 \\ &= 17 \text{ 個}\end{aligned}$$

(3) $B \cup \overline{C} \cup D$ をみたまない部分は、図の斜線部の $\overline{B} \cap C \cap \overline{D}$ であるので、求める集合の要素の個数は、 $n(U) = 200$ より、 $n(\overline{B} \cap C \cap \overline{D})$ を引くことで求める。
図より、

$$\begin{aligned}n(\overline{B} \cap C \cap \overline{D}) &= n(C) - n(B \cap C) - n(D \cap \overline{B}) \\ &= n(C) - n(B \cap C) - \{n(D) - n(B \cap D)\} \\ &= 50 - 16 - (25 - 8) \\ &= 17\end{aligned}$$

よって、 $n(B \cup \overline{C} \cup D) = 200 - 17 = 183$ 個

【3】 (1) $y = 3x^2 + 4x - 2$ に $y = 0$ を代入すると、

$$3x^2 + 4x - 2 = 0$$

となるので、この2次方程式の判別式 $\frac{D}{4}$ をとると、

$$\begin{aligned}\frac{D}{4} &= 2^2 - 3 \cdot (-2) \\ &= 4 + 6 = 10\end{aligned}$$

$\frac{D}{4} > 0$ だから、 x 軸との共有点は **2** 個

(2) $y = 4x^2 - x - 2$, $y = 7x - 6$ から y を消去すると、

$$\begin{aligned}4x^2 - x - 2 &= 7x - 6 \\ 4x^2 - 8x + 4 &= 0\end{aligned}$$

となるので、この2次方程式の判別式 $\frac{D}{4}$ をとると、

$$\begin{aligned}\frac{D}{4} &= 4^2 - 4 \cdot 4 \\ &= 16 - 16 = 0\end{aligned}$$

$\frac{D}{4} = 0$ だから、共有点は **1** 個

【4】 $f(x) = x^2 + 2mx - m + 2$ とすると、

$$\begin{aligned}f(x) &= x^2 + 2mx - m + 2 \\ &= (x + m)^2 - m^2 - m + 2\end{aligned}$$

(1) (*) が重解を含む2つの負の解を持つためには、

$$\frac{D}{4} = m^2 - (-m + 2) \geq 0 \quad \dots \text{①}$$

$$\text{軸} : -m < 0 \quad \dots \text{②}$$

$$\text{端点の値} : f(0) = -m + 2 > 0 \quad \dots \text{③}$$

①より,

$$\begin{aligned} m^2 + m - 2 &\geq 0 \\ (m+2)(m-1) &\geq 0 \quad \therefore m \leq -2, 1 \leq m \end{aligned}$$

②より, $m > 0$

③より,

$$\begin{aligned} -m &> -2 \\ m &< 2 \end{aligned}$$

よって, $1 \leq m < 2$

(2) 題意をみたすためには,

(1) の条件をみたす

または,

(i) (*) が正と負の解を1つずつもつ

または,

(ii) (*) が $x=0$ を解としてもち, もう一つの解が負のいずれかをみたせばよい.

(i) をみたすとき, $f(0) < 0$ であればよく,

$$f(0) = -m + 2 < 0 \quad \therefore m > 2 \cdots \textcircled{1}$$

(ii) をみたすとき, $f(0) = 0$ より, $m = 2$

このとき, $y = f(x)$ のグラフの軸は $x = -2 (< 0)$ となることより, $f(x) = 0$ のもうひとつの解は負となるので題意をみたす.

よって, $m = 2 \cdots \textcircled{2}$

(1) と (i), (ii) より, 求める m の値の範囲は,

$$m \geq 1$$